

令和5年第2回町議会定例会

【会期：6月9日～16日】



本会議の審議の結果は次のとおりです。

議案等表決結果一覧表

◆全会一致で可決及び同意した議案

議案番号	件名	議決の結果
第37号議案	愛南町火災予防条例の一部改正について	原案可決
発議第3号	議会だより発行準備特別委員会設置に関する決議について	原案可決
第39号議案	令和5年度愛南町小規模下水道特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
第40号議案	令和5年度愛南町浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
第41号議案	県単独補助土地改良事業(かんがい排水)・平畑地区の実施について	原案可決
同意第3号～16号	愛南町農業委員会委員の任命について	原案同意

※同意第3号から16号により、愛南町農業委員会委員に河野 仁氏、田中定嘉氏、中川里美氏、山田 聡氏、久能忠和氏、西本繁夫氏、船平 晃氏、孝野覚也氏、山口 深氏、埜下浩孝氏、長尾英生氏、門田 淳氏、山平麗子氏、濱田 暁氏を任命することに同意しました。




◆表決結果が分かれた議案





○：賛成 欠：欠席 ※佐々木議長は本会議の表決には加わらない。

議案番号	件名	尾崎 恵一	嘉喜山 茂	池田 栄次	吉田 茂生	少林 法子	石川 秀夫	金繁 典子	鷹野 正志	原田 達也	佐々木 史仁	中野 光博	山下 正敏	那須 芳人	吉村 直城	議決の結果
承認第6号	専決処分第6号の承認を求めることについて(愛南町学校給食センター条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○		○	○	○	○	-	○	○	○	欠	原案承認
第36号議案	愛南町有住宅使用条例の一部改正について	○	○	○	○		○	○	○	○	-	○	○	○	欠	原案可決
第38号議案	令和5年度愛南町一般会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○		○	○	○	○	-	○	○	○	欠	原案可決

一般質問

7名の議員が一般質問を行いました。

議員氏名	質問事項
 金繁 典子	①新たな建物を御荘夢創造館の敷地内に建設する予定で準備を進めている「こども第三の居場所づくり」について - なぜ空き家活用を考慮しないのか、遠方の子どもたちが利用できるのか、運営主体、運用の予算と人材確保、関係者や町民への説明など - を問う ②愛南町ではまだ行っていない選挙公報について～町長および町議会議員の政見・政策等を町民に見える化し、町民の代表を政見・政策で選び、事後検証できるように ③一本松地域における公共施設(一本松支所・一本松病院)の整備方針を、防災拠点地域として一本松病院を含めた総合的な視点により検討する住民ワークショップについて
 嘉喜山 茂	①地域振興のための環境施策・デジタル化の推進について ②交通施策について ③一本松支所等・分収林について
 山下 正敏	①給食費の無償化について ②奨学金返済支援補助金について

議員氏名	質問事項
 吉田 茂生 <small>しげお</small>	①南海トラフ巨大地震対策について ②利用者ニーズに合った愛南バス運行について
 池田 栄次 <small>えいじ</small>	①小中学校の不登校の児童生徒の支援について ②熱中症対策の推進について ③愛南町地球温暖化対策実行計画について ④災害時の町道等の応急復旧における農家、農業法人、漁業者等が所有するミニバックホウ、トラクターショベル、フォークリフト等の重機及び、その運転資格を有する地域住民の活用について
 石川 秀夫 <small>ひてお</small>	①柏小学校と家串小学校の内海中学校を転用して新しい小学校の開校予定について ②愛南町小中学校の不登校の生徒数増加と子供の第3の居場所づくり事業を提供する行政サービスの政策について
 少林 法子 <small>のりこ</small>	①内海地域について、指定避難所を一本松にすることの再考、及び、津波緊急避難路や津波一次避難場所の整備が必要ではないか ②起業家を育成するための多様な取り組みを求めて

詳しくは、町ホームページに公開予定の会議録によりご確認ください。なお、議会のインターネット中継は町ホームページから専用サイト(愛媛CATV)にアクセスすることでご覧いただけますので、ぜひご利用ください。



### 議会活性化特別委員会報告（最終報告）

議会活性化特別委員会において、議会報告会・町民との意見交換会に関する調査・研究結果について、金繁典子委員長が報告を行いました。

#### 【調査結果(概要)】

議会活性化特別委員会では、令和5年5月9日～10日に先進地である徳島県勝浦町議会及び同県那賀町議会に議会視察を行いました。

視察では、「町民との意見交換会」の運営などに関し意見交換を行い、勝浦町議会では「町民とのキャッチボール」と題し町民と議会との懇談会を実施しているとの説明を受けました。当初は、議員が地域へ外向き意見交換を行っていましたが、陳情を受ける場となることが多く「意見交換(キャッチボール)」の場とならなかったことから、地域の団体を対象として行う方式に改め、「勝浦町議会と町民団体等との懇話会実施要綱」を定め、平成26年から令和3年まで延べ11回実施していました。

また、住民に集まってもらい一つのテーマについて話してもらう「OVER TALK(オーバートーク)」という企画を実施しており、議会が町民の意見を聞き、課題を発見する場となっています。

那賀町議会では、町内の団体を対象に「車座会議」を開催しているという説明を受けました。参加者と議員が対面する会場だと、発言者が固定化し「自分の意見が言えない」など、消化不良となることが多く、参加者と「質疑応答を繰り返す」機会にしたいので、机を分け、少人数で同じテーマについて1時間程度議論し、意見をまとめるスタイルにしていました。なお、グループでまとめた意見を更に全体会でまとめてその内容を議員で協議し、具体的に、例えば委員会で調査する、一般質問で取り上げるなど課題解決の方法を決めていました。

さらに、両議会とも「女性議会」「高校生議会」などの模擬議会を開催しており、対象者の声を聞き意見を交わして政策に生かすための機会としていました。



▲那賀町議会視察



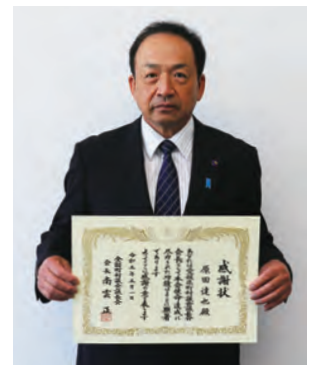
愛南町議会でも議会基本条例が制定される以前から議会報告会を兼ねた意見交換会を実施してきましたが、少人数のグループに分かれて話し合う機会は持っていませんでした。当議会においても、那賀町議会の「車座会議」の方式で、少人数で町民と議員が活発に話し合い、課題を集約して具体的に解決策に動き、政策提言へつなげられるような意見交換会を団体や地域を対象として実施してはどうかと話し合い、最低でも4回は行うべきだという意見が出されました。

また同様に、女性の政治分野への参加促進、主権者教育及び参加者の意見を政策に生かす目的で、「女性議会」や「高校生議会」などの実施についても実現を図りたいと思います。

最後に、議会報告会では「議案等の審議の結果及び経過」の報告が必須と解釈できるため、このような「議会報告」を前提としなくとも、広く「広聴」を目的とした「意見交換会」、「懇談会」等が開催できるよう議会基本条例を改正することが望ましいと考えます。

## たつや 原田達也議員に全国町村議会議長会より感謝状

愛南町議会議長在職中、愛媛県町村議会議長会会長に就任し、愛媛県内9町議会の取りまとめ役として尽力した功績により、前愛南町議会議員の原田達也さんが、全国町村議会議長会から感謝状を受けました。



## 地域おこし協力隊 活動日記

### ウニッコリーへの取り組み

水産課地域おこし協力隊の柳田亮介りょうすけです！

光陰矢の如し。早いもので7月で2年目に入りました。町内の沢山の方々に支えていただき、とても充実した活動ができていることを本当に感謝しています。

この1年間の活動の中で、最も力を入れて取り組んだのが「ウニッコリー」です。

テレビなどで取り上げられる機会が大幅に増え、皆さんにもお馴染みになったかも知れません。と同時に「食べたことないぞ」「聞いたことはあるけど見たこと無い……」「どこに行ったらあるの?」と思った方も多いのではないのでしょうか。

そうなんです。ウニッコリーはまだ十分な量の出荷が出来ず、たくさんの町民の皆さまにお届けできる態勢が出来ていないのが実情なんです。

昨年から今年にかけて、生産量を増やし、味もより良くするにはどうすればよいか、いろいろなことを調べ、考え、またテストしながらウニッコリーの改良に取り組んできました。



また、ウニッコリーの出荷が行われるのは12月から6月頃までで、産卵期である夏から秋にかけては生産ができません（ちょうどこの原稿を書いている今日が今季最後の出荷となりました）。

それを踏まえて、今年末からのウニッコリーシーズンには、より多くの町民の皆さまに味わっていただけるよう、引き続き頑張っていこうと思います！お楽しみに！